

職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	職業体験で学んだこと	事務局	318
学校名	酒田市立第三中学校 18	氏名	渡部 真緒

私は将来の夢がまだありません。それは、世の中にどのような仕事があるのか、また自分にとってどのような仕事に向いているのかが分からなく不安だからです。

そんな中で、学校で職業体験がありました。私は将来について考えるよい機会だと思いました。私が職業体験を通して、特に印象に残っていることは二つあります。

一つ目は、株式会社マルエンに体験に行った時のことです。私は作るのが大好きなので、行くことをとても楽しみにしていました。

体験では、壁紙貼りとクロス貼りを行いました。壁紙貼りでは、二枚重なって貼られている壁紙は厚く力が必要なことと、自分の感覚で切るのではなく、必ず切ることが難しかったです。みんなが上手くてきていく中で、最後の番だったのですごく緊張しました。

クロス貼りでは、職人さんはその場にあるもので作業をするために、クロスを一枚重ねて切り、大きさを合わせることを知りました。工夫をすればその場にある物で大きさをはかれるということがびっくりしました。

二つの仕事を体験して、職人さんのこれまでのたくさんの努力と努力によってみがかれた技術を感じました。

職人さんの「この仕事に向いている人は楽しんでできる人です。毎日働いていると仕事はあたりまえになってくると、何事も楽しんでやるのが大切だと思います。」という言葉が心に残りました。この言葉を聞いて、仕事は厭しいものだと思っていたけど楽しんでやるということも大切なんだと、将来の不安が少しやわらいだように感じました。

二つ目は、庄友コーポレーションに体験に行ったことです。グランドスタッフとグランドハンドリングスタッフの2つの仕事について学びました。グランドスタッフの体験では、お客様の気持ちを考え、伝え方を工夫して話すことを行いました。

私も自分の意見を発表する時に、グランドスタッフの方々のような感じで聞き取りやすい話し方を心がけたいと思いました。

グランドハンドリングスタッフの体験では、飛行機を安全に着陸できるようにするマーチャリングという仕事を行いました。腕を振る速さや動作が色々あり、覚えるのが大変でした。

また、グランドハンドリングスタッフの故の「チームワーク、協力することが大切です。」という言葉が印象に残っています。これから、各コンクールがまっているのクラス全員で協力し、心を一つにして最高の歌を歌いたいと思います。

職業体験を通して、知らなかった仕事を知ることができ、将来の仕事の幅を広げることができましたし、将来大切なことについて知ることができ、将来の不安がまだ完全にはなくなったわけではないですが、最初に比べると少し不安がやわらぎました。何事も楽しんでやることや協力することは今からでもできるので、これからの学校生活に生かしていきたいです。